

## 第 11 回 R I A S トレーニング・ワークショップ

Roter Interaction Analysis System (RIAS)による医療会話コーディングのワークショップです。課題には SP との模擬医療面接の VTR を用い、コンピューター上での RIAS ソフトウェアを使用したコーディングを行います。

なお、今回の RIAS ワークショップは、岐阜大学 医学教育開発研究センター (MEDC) が主催する第 57 回医学教育セミナーとワークショップと並行して開催されます。

-----  
**開催日**：平成 27 年 8 月 7 日 (金) 13 : 00 ~ 9 日 (日) 12 : 30

**会場**：岐阜大学医学部 教育・福利棟 2 階 講義室

**主催**：RIAS 研究会 日本支部 代表者：藤崎和彦 (岐阜大学)

**特別講師**：Debra Roter, Susan Larson (Johns Hopkins University)

**タスク**：阿部恵子 (名古屋大学)・石川ひろの (東京大学)・野呂幾久子 (東京慈恵会医科大学)・半谷眞七子 (名城大学)・後藤道子 (三重大学)・伊東こずえ (九州大学)・飯岡緒美 (東京大学)・窪田愛恵 (近畿大学)・赤崎純子 (赤崎病院)

**参加費**：一般 18,000 円, 学生 10,000 円 (3 日間の資料代, RIAS ソフトウェア代含む)  
(初日に受付にて集めさせていただきます。学生の方は学生証の提示をお願いします。)

**懇親会費**：4,000 円 (MEDC 主催の懇親会。要事前申込。)

**必要な物**：

1. PC
  - OS は Windows Vista、Windows 7, Windows 8
  - Microsoft Office Access および Excel、Windows Media Player がインストールされていること。
2. イヤホンまたはヘッドホン。その他、マウスなど、ご自身が PC を操作しやすくするもの。
3. テキスト『The Roter Method of Interaction Process Analysis System (RIAS) 医療コミュニケーション分析の方法 第 2 版』(三恵社)
4. 練習問題とその解答

RIAS についてよりよく理解していただくために、必ず Amazon 等で事前にテキストを購入して読み、それを参考に練習問題をやってきていただくようお願いいたします。

# プログラム

## 8/7(金)

12:40-	受付開始
13:00-13:30	はじめに
13:30-15:20	講義：RIAS とは
15:20-15:30	休憩
15:30-16:50	実習：課題1（トランスクリプトでのコーディング）
16:50-17:00	Q & A
17:00-17:50	RIAS ソフトのインストールと基本操作説明
17:50-18:00	翌日の連絡事項

## 8/8(土)

9:00-9:30	1 日目の内容 Q & A
9:30-12:00	実習：課題1（ソフトでのコーディング）
12:00-13:00	昼食・休憩
13:00-14:00	データの取り出し方・ソフトの使い方
14:00-14:30	Q & A、休憩
14:30-16:00	講義：RIAS を使った研究の現状 (Susan Larson 氏) 講義：RIAS を使った研究のデザイン (Debra Roter 教授) 講義：日本の研究例紹介
	Q & A、休憩
16:00-17:00	実習：課題1（ソフトでのコーディング） 続き
17:00-17:30	Q & A、翌日の連絡事項
17:45-18:45	MEDC セミナー （Debra Roter 教授講演）
19:00-	懇親会

## 8/9(日)

9:00-9:20	2 日目の内容 Q & A
9:20-9:50	ソフトの使い方の復習と課題提出方法について
9:50-11:30	実習：課題2（ソフトでのコーディング）
11:30-12:00	全体を通しての Q&A
12:00-12:30	まとめとアンケート

**修了課題：**WS 終了後に、課題3 をコーディングした結果を“rias.staff@gmail.com”あてに送っていただきます。(2015 年 9 月 20 日締切)。この提出と解答の確認をもって、トレーニングの修了とさせていただきます。